

2019年3月13日

各位

〒170-8451 東京都豊島区南大塚 3-33-1

山洋電気株式会社

マーケティング部 部長 加藤 晃

TEL(03)5927 1434(直通)

グローバルに使える高信頼の並列冗長構成 常時インバータ給電方式 UPS AC200V タイプを発売

山洋電気株式会社(社長 山本茂生, 資本金 99 億円)は, 並列冗長構成の常時インバータ給電方式 UPS「SANUPS A11M」を開発, 発売しました。

入出力は単相2線 AC200Vです。1kVAのUPSユニットを組み合わせることで, 出力容量を最大8kVAまで拡張できます。幅広い入力電源範囲と使用温度範囲により, 世界中で安心して使用できます。公共機関, 交通機関(道路・鉄道・空港など), 病院, 銀行, データセンタの電源バックアップに最適です。

【特長】

1. 高い信頼性

UPSユニットを組み合わせることで, 並列冗長を構成でき, 電力を安定的に供給します。

2. 幅広い入力電源範囲

入力電圧範囲は110~300V, 入力周波数範囲は40~120Hzです。

入力電源の状況が不安定な場合でも, バッテリー運転への切替が抑制されるため, バッテリーの劣化を防ぎます。

3. 幅広い使用温度範囲

使用温度範囲は-10~+55℃です。

4. 保守が容易

インバータ給電中にUPSの前面からバッテリーパックを交換できます。

並列冗長運転中であれば, 出力を停止せずにUPSユニットを交換でき, 作業中に停電が発生しても給電を継続できます。

【仕様】

項目	仕様	
定格出力容量	2～8 kVA（並列冗長構成時：1～7kVA）	
運転方式	常時インバータ給電方式	
交流入力	電圧変動範囲	110～300 V
	相数線数	単相 2 線
	周波数変動範囲	40～120Hz
交流出力	定格電圧	200 / 208 / 220 / 230 / 240 V
	電圧精度	±5%
負荷力率	0.8(遅れ)	
バックアップ時間※	3 分	
使用環境	周囲温度：-10～+55℃，相対湿度：10～90%(結露なきこと)	

※ 周囲温度 25℃，初期値，負荷力率 0.8 の場合。

【用途】

公共機関，交通機関（道路・鉄道・空港など），病院，銀行，データセンタなど

【発売予定日】

2019 年 4 月 1 日

【価格】

オープンプライス

【製品写真】



リリースに記載されている内容はすべて、2019 年 3 月 13 日現在の実績です。

〒170-8451 東京都豊島区南大塚 3-33-1
営業本部 副本部長 掛川 浩
マーケティング部 部長 加藤 晃
TEL:(03) 5927 1434 FAX:(03) 5952 1603